



2010 年 5 月 21 日

NEWS RELEASE

白鶴酒造株式会社

神戸市東灘区住吉南町四丁目五番五号

平成 21 酒造年度 全国新酒鑑評会 第Ⅰ部、第Ⅱ部^(※注)の両部門で金賞を受賞！！

白鶴酒造株式会社（本社：神戸市、社長：嘉納健二、資本金：4 億 9,500 万円）は、平成 21 酒造年度全国新酒鑑評会（独立行政法人 酒類総合研究所 主催）において

1. 本店三号工場（第Ⅱ部）
 2. 本店二号蔵（第Ⅰ部）
- の二酒造場が金賞を受賞しました。

<平成 21 酒造年度全国新酒鑑評会について>

醸造技術と品質の更なる向上を目的とした平成 21 酒造年度全国新酒鑑評会は、広島県東広島市の独立行政法人酒類総合研究所にて 4 月 21・22・23 日に予審、5 月 11・12 日に決審が行われ、21 日にその結果が同所ホームページ上（<http://www.nrib.go.jp/>）で公開されました。

通算 98 回を迎える本年の鑑評会には全国各地の蔵元から 895 点の吟醸酒が出品され、予審を通過した入賞酒 457 点で決審が行われた結果、最終的に 242 点に金賞の栄誉が与えられました。

（注）

第Ⅰ部・・・原料米として山田錦以外の品種を単独または併用、あるいは山田錦の使用割合が原料米の 50%以下で製造した吟醸酒。

第Ⅱ部・・・原料米として山田錦を単独または山田錦の使用割合が原料米の 50%を超えて製造した吟醸酒。

以上